

令和4年2月15日 教育委員会会議録

- 1 日 時 令和4年2月15日(火) 午後3時00分～午後4時05分
- 2 場 所 7階 701AB会議室
- 3 出席委員 荒澤賢雄教育長、無着道子委員、白鳥樹一郎委員、熊坂香織委員
- 4 出席者 伊藤尚之教育部長、高橋真枝管理課長(兼)広域炊飯施設建設室長、伊藤利彦管理課学校施設整備室長、細谷直樹学校教育課長、新關昭弘社会教育青少年課長、鈴木正敏少年自然の家副所長、横倉明史図書館長、佐藤誠学校給食センター所長、佐々木信江学校給食センター栄養管理室長、浅井幹太商業高等学校事務長、事務局(管理課職員)
- 5 欠席者 中村篤委員

会議次第

- 1 開 会
- 2 前回会議録承認
- 3 議 案
 - 議案第3号 市議会の議決を経るべき議案に係る市長への意見の申出について
 - 1 令和3年度教育費3月補正予算について
 - 議案第4号 令和4年度用「学校教育の重点目標 指導の指針」策定方針について
- 4 報 告 事 項
 - (1) 令和4年「山形市二十歳の祝賀式」について(社会教育青少年課)
 - (2) 「(仮称)山形市教育の情報化推進計画」の策定について(学校教育課)
- 5 そ の 他
- 6 日 程 等
 - (1) 教育委員会の日程について
 - (2) 教育委員会主催(共催)の行事予定について
- 7 閉 会

会議録

- 1 開 会 教育長
- 2 前回会議録承認
- 3 議 案

教育長…本日の議事に入る前に、山形市教育委員会会議規則第7条第1項の規定により、会議を公開しない「秘密会」とすることについて、お諮りする。
本日の議案第3号「市議会の議決を経るべき議案に係る市長への意見の申出について」は、市議会提案前の議案に関する案件であることから、現時点では公開することが適当でないと認め、会議を公開しない「秘密会」としてよろしいか。

(全委員、異議なし。)

教育長…それでは、議案第3号については「秘密会」において審議することとし、その会議録等についても非公開とする。

<以下、非公開>

<非公開解除 以下公開>

教育長…次に、議案第4号「令和4年度用「学校教育の重点目標 指導の指針」策定方針について」説明をお願いします。

<学校教育課長より次年度の「学校教育の重点目標 指導の指針」の加除修正について説明>

教育長…ただ今の説明について、意見や質問等はあるか。

委員…総合学習センターHPのポータルサイトの記載が削除されていて、代わりに教職員のみ利用できるコミュニケーションツール「スターオフィス」に資料等を掲載するとある。前者は一般人も閲覧でき、後者は教職員のみが閲覧できるものと思うが、どのような整備をしているのか、

学校教育課長…ポータルサイトも一般の方には閲覧できない部分はあるが、今回の整備は、運用開始から長期間が経過しているポータルサイトを整理するものである。

委員…「特別な支援を必要とする児童生徒に関わる様々な関係者」について、すべては並列な関係とは思いますが、順序として保護者が一番に来る方が良いのではないかと。次に、「防災教育の徹底」の項目「障がいのある児童生徒等」が分割されているが、重要な部分なので修正していただきたい。さらに、「指導記録を蓄積し、効果的に活用する」という項目中に「保護者に、こどもの成長の状況を～的確に伝え」とあるが、「的確」という表現が強く感じる。教員にとってプレッシャーになる可能性もあるので、柔らかい表現にならないか。また、「家庭や地域との連携・協力を推進する」の項目中に「子どもの成長の跡」という記載があるが、成長の結果だけでなく過程も重要と思うので「跡」という表現に違和感がある。

学校教育課長…いただいたご意見をもとに検討させていただく。

委員…「連携による教育の充実」の項目にコミュニティ・スクール関係の文言は入らなくてもよいのか。また、「学びの広がりや高まりのある展開」の項目について、「探究」という文言は入らなくてもよいのか。

学校教育課長…精査する。

委員…「通常学級に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒についても、個別の指導計画を作成することが望ましい」とあるが、後段に「進学に際しては個別の指導計画を引き継ぐ」とあるので、本来は「作成しなければならない」ものではないのか。

学校教育課長…本記載の意味としては、「個別の指導計画があれば引き継ぐ」というものであるが、文面だけを見ると、全ての通常学級に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒について個別の指導計画を作成しなければいけないように読み取れる部分もあるので、文言の整理について確認する。

教育長…その他意見や質問等はあるか。

<各委員より「なし」の声>

教育長…それでは議案第4号について、原案のとおり承認してよろしいか。

<各委員より「はい」の声>

<原案のとおり承認>

4 報告事項

教育長…それでは報告事項に移る。(1)「令和4年「山形市二十歳の祝賀式」について」事務局から説明をお願いします。

＜社会教育青少年課長より「山形市二十歳の祝賀式」開催方針について報告＞

教育長…ただ今の説明について、意見・質問等はあるか。

委員…エリア別の開催となるが、特別支援学校の記載が追加されたことは、大変良いと思う。併せて、特別な支援・配慮を要する参加者への対応についてしっかり周知して行ってほしい。

委員…参加の登録がない状態で、当日来場する人もいると思うがどのように対応するのか。

社会教育青少年課長…基本的には入場できないが、山形市の出身であることやPCR検査の結果について確認できれば、その場で登録してもらって参加してもらうことになる。

教育長…その他、意見・質問等はあるか。

＜各委員より「なし」の声＞

教育長…次に(2)「「(仮称)山形市教育の情報化推進計画」の策定について」事務局から説明をお願いします。

＜学校教育課長より「(仮称)山形市教育の情報化推進計画」の概要について報告＞

教育長…ただ今の説明について、意見・質問等はあるか。

委員…「情報モラル教育の充実」について記載があるが、現代において大変重要なことと思うので、より中心的な部分に記載してはどうか。

学校教育課長…検討する。

委員…「学校と保護者をICTで結ぶ連携の強化」とあるが現状どのような取組みがあり、今後どのような取組みを考えているのか。

学校教育課長…現在でも緊急メールの配信や、学校HPにお知らせが掲載されたことを知らせる等がある。今後は、例えば体調管理のカードを情報によるやり取りに替えたり、毎週のお便りを直接保護者へ配信する等の取組みが考えられる。

委員…こういったICT化について、家庭の状況によっては対応が難しい保護者等もいると思うので、そういった家庭も取り残されないような対応が求められると思うので、ぜひお願いしたい。次に、学校図書館のメディアセンター化について、素晴らしいことだと思うので、全ての学校が同じように実施できるようにしてほしい。校務の情報化について、「統合型校務支援ソフト」というのは、簡単に導入できるものなのか。また、導入すれば、教職員が子どもに向き合う時間が創出できるものなのか、具体的に知りたい。

学校教育課長…ICT化による連携については、家庭ごとにしっかり対応していく。学校図書館のメディアセンター化については今後研究を進め、山形市にあった形を模索していかなければならないと認識している。統合型校務支援ソフトについて、学校における様々な公簿等について、現状では、同じ内容の記載であっても、児童生徒への評価のコメントを、通知表や指導要録へ転記する際に「下書き・点検・清書」という手順を踏まなければならないが、校務支援ソフトが導入されればその手順が省略され、児童生徒の出席簿や、教職員の出勤簿も、日々の入力、申請が蓄積されることで、再計算し集計するという手間が省かれるので、かなり校務が効率化される。

教育長…すでに導入している他の自治体からも、子どもと向き合う時間が増えたという声を聞いている。

教育長…その他、意見・質問等はあるか。

<各委員より「なし」の声>

5 その他

教育長…委員よりその他意見・質問等はないか。

<各委員より「なし」の声>

6 日程等

<管理課長より2月16日から3月31日までの教育長及び教育委員の日程及び教育委員会主催の行事等について説明。>

7 閉会 教育長